令和7年度主治医研修会のお知らせ (介護保険制度・障害者総合支援法)

この度、要介護認定の審査及び介護サービス計画に重要な「介護保険主治医意見書」並びに障害程度区分の認定に重要な「医師意見書」の記載方法等についての研修会を、下記の通り開催することとなりました。

当日は、記載に際し大変役立つ資料もお渡しいたします。是非、多数の先生方のご出席をよろしくお願い申し上げます。

記

1. 日 時 : 令和7年12月24日(水) 17時~19時

2. 場 所 : 東京大学医学部附属病院 入院棟A15階 大会議室

3. 講師: 住谷 昌彦 (東京大学医学部附属病院 地域医療連携センター長)

4. 対象: 都内医療機関勤務者

- 5. 研修内容
 - 1) 介護保険制度
 - ① 介護保険制度における主治医の役割
 - ② 要介護認定等の仕組みと基準
 - ③ 介護認定審査会における審査判定の方法
 - ④ 主治医意見書の具体的な記載方法
 - ⑤ 特定疾病の診断
 - ⑥ 実際の主治医意見書記載例についての事例検討
 - ⑦ 介護保険制度及び高齢者等に対する一般施策として利用できるサービスの概要
 - ⑧ その他東京都が主治医意見書記載に当たって必要と認める事項
 - 2) 障害者総合支援法
 - ⑨ 障害支援区分に関する基本的な考え方
 - ⑩ 障害支援区分認定における医師意見書の役割
 - ① 医師意見書の具体的記載方法等
 - ② その他東京都が医師意見書記載に当たって必要と認める事項

日本医師会生涯教育講座参加証(2 単位 カリキュラムコード:13)をお配りします。

※ ご出席の方は、氏名・医療機関および診療科名を明記の上、令和7年12 月22日(月)までに東大医師会あて電話、FAXまたはメールにてご連絡ください。

> TEL: 0.3 - 3.8.1.1 - 5.8.8.1FAX: 0.3 - 3.8.1.1 - 5.8.8.1

メール: utma-office@umin.ac.jp